

ポンプ設備の維持管理業務(運転操作/故障対応・設備点検作業)をDX(デジタルトランスフォーメーション)化し設備保全に変革をもたらす新たなソリューションを提供

ISSUE 課題

- 課題1 ベテラン技術者によるサポートで作業効率・品質をアップさせたい
- 課題2 緊急時に的確なアドバイスを受けたい
- 課題3 手書き・手入力が多く効率化したい

Solution ソリューション

1 タブレットによる設備点検

- タブレットで容易に入力可能(普段お使いの帳票形式で表示します)
- 国土交通省/点検記録様式でクラウドサーバに自動集計、Excel出力も対応
- 計測値の自動入力機能(オプション機器連携)

※Excelは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

2 設備管理をIoT技術で支援

- 作業現場と事務所間を映像・音声で接続し「隣にいる感覚」で業務サポート
- 現場作業者はベテラン管理者(顧客・メーカ等)のアドバイスと映像を共有しながら作業
- ベテラン管理者は現場の状況を映像等で把握し、作業指示が可能



関東地方整備局の新技术導入で「普及促進技術」として認定(2022年8月)

Merit メリット

- Merit 1 点検業務の効率化
- Merit 2 リモートで作業支援
- Merit 3 各種報告の効率化
- Merit 4 国土交通省/点検記録様式に準拠

e-ポンプ[®]※1

ポンプ運転監視をクラウド化。通信機器をレンタルし月額利用でどこでも稼働状況を監視でき、チーム内で情報共有が可能となるソリューションを提案

ISSUE 課題

- 課題1 ポンプ稼働監視を安価に導入したい
- 課題2 自宅や事務所から遠隔でポンプ場の稼働状況を確認したい

Solution ソリューション

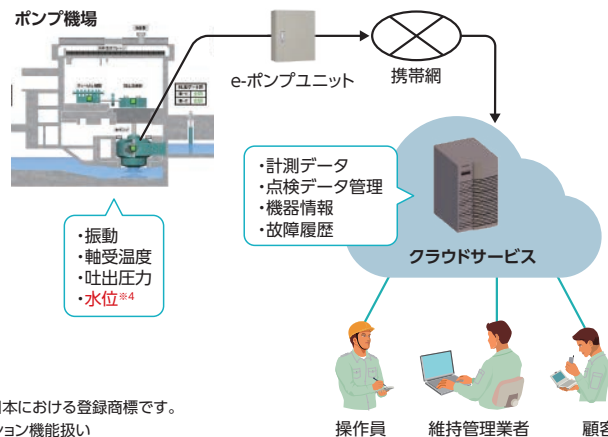
1 クラウド利用により、どこでもポンプ監視

- 携帯網の利用によりポンプ運転状態・故障履歴・計測値トレンドをクラウド経由でいつでもどこでも確認可能※2
- センサ・通信設備は無償レンタル可能※3
- 過去2年の稼働データが保管され、日付指定で参照が可能
- 機器の保守点検日・点検内容を自由に記載・登録が可能
- Firewallを設置しており、安心して遠隔監視が可能

2 通知メール機能により、対応遅れを解消

- ポンプ計測値異常時に複数の指定アドレスに自動通知するので各地への連絡が即座に実施可能
- 運転水位、停止水位等の到達メールも通知され「運転水位なのにポンプが動いてない」等も画面から確認が可能※2
- 燃料低下の接点を接続すれば、給油依頼もメール可能

※1 「e-ポンプメンテ」「e-ポンプ」は株式会社日立インダストリアルプロダクツの日本における登録商標です。
 ※2 操作機能は有りません ※3 数量限定(ポンプ購入者優先) ※4 オプション機能扱い



Merit メリット

- Merit 1 リモートで監視可能
- Merit 2 設備費無しで導入可能※3
- Merit 3 チーム内で最新情報を共有(連絡業務削減)
- Merit 4 メール通知(対応の迅速化)